

第1学年SS課題研究I 課題研究メソッド⑤「SSH 成果発表会のふり返し」

教員用 授業の流れ

1 授業実施場所

1年生 各教室（授業担当者2名で実施）

2 生徒の持ち物

ポスターセッションワークシート（返却）、投票したポスターを印刷したもの（配付）、筆記具

3 教員の準備するもの

投票したポスターを印刷したもの 【課題研究委員会】で準備

グループワーク用のワークシート 【課題研究委員会】で準備

4 授業展開例

	時間	学習内容・発問例	教員の指導・留意点
導入	15:20	<p>目的の提示</p> <p>「先日のSSH 成果発表会では、3年生のポスターセッションや口頭発表を聞いて、とても勉強になりましたね。これから先、みなさんも各自、課題研究のテーマを考え、研究を進め、<u>2年後には成果発表</u>をすることになります。今日は、先輩の発表を聞いた後の“ふり返し”を行います。一人ひとり、優秀なポスターとして投票したポスターまたは口頭発表のコピーが手元にありますね。それを使って、そのポスターの内容をグループのみんなに紹介してください。このような作業を“<u>レビュー</u>”といいます。先輩たちは5分程度で発表していたかと思いますが、みなさんは要点をかいつまんで、3分程度でレビューしてください。その後、その発表で参考になったこと、みなさんが質問した内容とその答え、改善した方がさらに良くなると思ったことなどを話し合ってください。一つのポスターにつき、レビューを3分、話し合いを2分、合計5分程度割り振りたいと思います。それでは、各グループで話し合いを始めましょう。」</p>	<p>○グループワーク</p> <p>5～6名でグルーピング。</p> <p>*投票用紙を参考に、なるべく違うポスターについてレビューできるように、生徒を割り振ってください。</p> <p>○2年後には自分たちも課題研究の成果を発表する機会を迎えることを強調。</p>
展開1	15:23	<p>グループワーク</p>	<p>○一人あたりレビュー3分+話し合い2分=5分程度。</p> <p>○机間指導。話し合いが円滑に進むように、適宜、コメントをする。</p>

	時間	学習内容・発問例	教員の指導・留意点
展 開 2	15:53	<p>「成果発表会ではすべてのポスター発表をみることにはできませんでした。自分の見たポスター以外にも、参考になる発表がたくさんあったことがわかりましたね。そのなかで、</p> <p>①テーマ設定について、</p> <p>②研究や実験の手法について、</p> <p>③研究のまとめかたについて、</p> <p>参考になったことや注意しなければいけない点を洗い出し、各グループでまとめてみましょう。箇条書きでよいです。各発表で共通するような内容をなるべくたくさん書き出すとよいですね。」</p>	<p>○ディスカッションをいったん止めさせ、まとめ作業に入る。</p> <p>○ワークシートを利用。箇条書きでよいので、なるべく多くの内容を書き出させる。机間指導をして、全体で共有すべき意見を抽出しておくとうよい。</p>
	16:03	<p>“ふり返り”の分かち合い</p> <p>「それでは、各グループで出た意見を少しだけ紹介してもらい、これから先のみなさんの課題研究の参考にしたいと思います。」</p>	<p>○机間指導の際に抽出しておいたグループに発表させる。または、各グループ一っだけ紹介させるなど、発表形態は適宜工夫してください。①テーマ設定について、②研究や実験の手法について、③研究のまとめかたについて、それぞれで意見が出るとよい。</p>
ま と め	16:08	<p>「課題研究はテーマ設定がとても重要です。各自、興味関心のある社会問題や自然現象について、夏休みに行った課題などを参考に、キーワードを集めたり、論文や新聞記事をストックして行ってください。課題研究ノートは、みなさんのものです。十分に活用してくださいね。」</p> <p>「1年生の最後には、一人ひとりに研究テーマを決めてもらいます。そのための授業や課題を冬休み前後に行う予定です。」</p>	<p>○今後の予定、特に1年次の最終目標として、課題研究の「テーマ設定」があることを告知しておく。</p>